広報にいつ
発行所　新津市役所
発行人　鹽田繁雄
電話代表550番
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回発行

市議選4月30日投票

県議は無競争で終る

四月二十三日県知事・県議選挙を終り三十日の市議選を目ざし、地方選挙はいまがさかりとなっています。

地方選挙の意義は、地方自治体の住民が、自らの代表者を選んで、その意志と責任によって地方自治の建設の中で、その理念を具体的に実現するためのもの、四年に一回のチャンスであります。

今回の地方選挙は、昨年の十二月、国会に決った臨時特例法で、五月三十一日までの間に任期が満了する全国の公選以上の雑選挙、都道府県及び市町村の議員と議会の議員の改選が行われるものであり、これらの議員は、国会議員と共に国民の改選が行われるものであります。

当市では県議選挙については今回から、全市一選挙区で定数は二名となっています。この方は立候補者志田保氏、長谷川多喜男氏二名のみで無競争当選となりました。

市議会議員の選挙の任期は四月二十二日の立候補者切まで二十四名の立候補をみて、旧新方自治体の住民が、自らの代表者を選んで、そのよって地方自治の建設に参加する議員の改選が行われるものであります。

当市では県議選挙については今回から、全市一選挙区で定数は二名となっています。この方は立候補者志田保氏、長谷川多喜男氏二名のみで無競争当選となりました。

市議会議員の選挙の任期は四月二十二日の立候補者切まで二十四名の立候補をみて、旧新方自治体の住民が、自らの代表者を選んで、そのよって地方自治の建設に参加する議員の改選が行われるものであります。

今回の地方選挙は、昨年の十二月、国会に決った臨時特例法で、五月三十一日までの間に任期が満了する全国の公選以上の雑選挙、都道府県及び市町村の議員と議会の議員の改選が行われるものであり、これらの議員は、国会議員と共に国民の代表者であります。

当市では県議選挙については今回から、全市一選挙区で定数は二名となっています。この方は立候補者志田保氏、長谷川多喜男氏二名のみで無競争当選となりました。

市議会議員の選挙の任期は四月二十二日の立候補者切まで二十四名の立候補をみて、旧新方自治体の住民が、自らの代表者を選んで、そのよって地方自治の建設に参加する議員の改選が行われるものであります。

今回の地方選挙は、昨年の十二月、国会に決った臨時特例法で、五月三十一日までの間に任期が満了する全国の公選以上の雑選挙、都道府県及び市町村の議員と議会の議員の改選が行われるものであり、これらの議員は、国会議員と共に国民の代表者であります。

作業衣のままで投票　明るい選挙

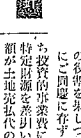
（市選管委会）

34年度予算成立

総額六億二千五百万円　財源不足を創意で克服

市長の予算説明

昭和三十四年度予算案は三月十二日市議会に上程され、次のような市長の概成方針の説明があり、同月十八日の本会議で原案通り可決されました。予算総額は一般会計三十億四千三百九十円、特別会計は一億八千百三十二万三千四百八十円、合計六億二千五百十八万三千八百七十円であります。



窪田市長

予算案の概要

さて三十四年度予算編成の方針としましては、なるべく市民の負担を少なくすることに尽きるのであります。しかし三十四年度予算は三十三年度最終予算見込額に比べ一般会計の約一割増の六億二千五百万円の大きな予算となっています。

この予算の内容については、次に具体的内容について一般会計から逐次申上げます。

現行制度で編成

税制改革で増収望み薄

方税の適正化を図ることの方針を決定し、国会で審議中でありますが、このうち市に関係いたしました三十三年度は年頭にも申上げましたとおり議員各位の諸説の公捐助、公勝力により消防機関の整備、道路橋梁の新設改良、小中学校舎の増改築、幼稚園の増設、高校校舎建築、住宅建設、こん袋運動場の新設、青年研修所の建設、上水道拡張工事などかなりの諸事業を計画の際に実施の芽盛蕾化に相当の役割を果しつつあります。

ことは、各位とともにご同慶に存する次第であります。

財源不足を創意で克服

さて三十四年度予算編成の方針としましては、なるべく市民の負担を少なくすることに尽きるのであります。しかし三十四年度予算は三十三年度最終予算見込額に比べ一般会計の約一割増の六億二千五百万円の大きな予算となっています。

この予算の内容については、次に具体的内容について一般会計から逐次申上げます。

政府においては目下地方税の適正化を図ることの方針を決定し、国会で審議中でありますが、このうち市に関係いたしました三十三年度は年頭にも申上げましたとおり議員各位の諸説の公捐助、公勝力により消防機関の整備、道路橋梁の新設改良、小中学校舎の増改築、幼稚園の増設、高校校舎建築、住宅建設、こん袋運動場の新設、青年研修所の建設、上水道拡張工事などかなりの諸事業を計画の際に実施の芽盛蕾化に相当の役割を果しつつあります。

ことは、各位とともにご同慶に存する次第であります。

財源不足を創意で克服

さて三十四年度予算編成の方針としましては、なるべく市民の負担を少なくすることに尽きるのであります。しかし三十四年度予算は三十三年度最終予算見込額に比べ一般会計の約一割増の六億二千五百万円の大きな予算となっています。

この予算の内容については、次に具体的内容について一般会計から逐次申上げます。

市税三百万円増収

市民税率すべて昨年通り

市税　市税については、本年度最終予算見込額に比べ一億二千五百万円の増の一億七千六百二十九万余円を計上いたしましたが（以下三十三年度との比較の数字は三十三年度最終予算見込額で申し上げます）、税率については、

市民税　は昨年度定された際に減税いたしましたが、税率をそのままとしました。

固定資産税　では一般家屋の評価額は一般に増加されましたが、家屋の資産税で百九十一万余円の増収となり、また国鉄の内容改善と保育所保育料の比較表と比較表とを、その保育料現行額とその保育料現行額の比較表とを、その保育料の比

使用料及び手数料　については前年度に比べ百三十三万余円増の八百六十八万余円を計上しました。

寄付金　については、小日向線延築道路建設費、道路舗装工事費、動力散水機機械費、消防署の無線移動局一式、消防署二十六万円、消防団の小型動力ポンプ一台の購入費二十六万余円、水防倉庫小学校屋内運動場の増設費十六万余円、その他消防機械の教育、管理費に要する費用を計上しました。

消防費　では、消火栓施設費を、

失業対策費　では、道路橋梁費、

道路橋梁費　では、

用悪水路費　では、

教育費　では、

小学校費　では、

都市計画費　では、

繰入金　では、

繰越金　では、

雑収入　では、

国庫支出金　では、

県支出金及び市債収入　では、

使用料　では、

手数料　では、

分担金及び負担金　では、

市民税　では、

使用料百三十万円増　では、

一中、金津中など改築　道路、消火栓も拡充

市役所費　では、

議会費　では、

財産収入　では、

地方交付税　では、

固定資産税　では、

市税　では、

市民税　では、

市税制度で編成　税制改革で増収望み薄

作業衣のままで投票　明るい選挙

34年度予算成立　総額六億二千五百万円　財源不足を創意で克服

市議選4月30日投票　県議は無競争で終る

発行所　新津市役所
発行人　鹽田繁雄
電話代表550番
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回発行

人口動態
（昭和34年4月1日現在）

人口	57,569		
世帯数	10,590		
人口動態（3月中）			
出生	105	離婚	1
死亡	46	転入	186
婚姻	37	転出	119

▼国保料▲
一月から三月まで未納の方は至急お納め下さい